

## チーク材のキッチン、ダイニングボード等の家具リフォームについて

今回の依頼は約30年前新築時に求めたチーク材のキッチン家具等を今回の新築現場にリフォームして再度使用したいとのことです。

ここで問題点をまとめます。

キッチン部 1. チーク材（無垢小市松柄）の天板が解体時、破損しないか。再利用するためにどのように補強するか。

2. 現況のシンク位置、水栓穴位置をどう切り取って、特注シンクで被せるか。

3. 現況天板のバックガード等が新設ガスコンロとうまく形状が合うか。

4. 扉、引き出し前板はサイズを変えずに割付出来るか。

5. 内部箱は全て再製作させていただけるか。

6. チーク無垢天板の塗装がうまく剥がれるか。再製天板の塗装はどうするか。

家電収納部 1. 扉、引き出し前板はそのまま生かすが、丁番がうまく適応できるか。

2. 内部箱は汚れ有り、再製作させてもらえるか。

3. 縦型引き出し収納の構造変更必要。

ダイニングボード

1. 扉、内装ボックスは全て化粧（チーク突き板）で現状を生かしてクリーニングして使用できるか。

2. 電球による内部照明は撤去して棚板に変更できるか。

3. 丁番はカップ径と被りが現在市販丁番と合わないため、現丁番を再利用できるか。

P型テーブル

1. 一部天板が壁に呑み込まれてカットされた部分をどう処理するか。

2. 脚部箱は扉、内装化粧（チーク突板）で丁番とともに、そのまま使用し、クリーニングのみとされてもらえるか。

3. 天板の汚れ、染みはどの程度取れるか。

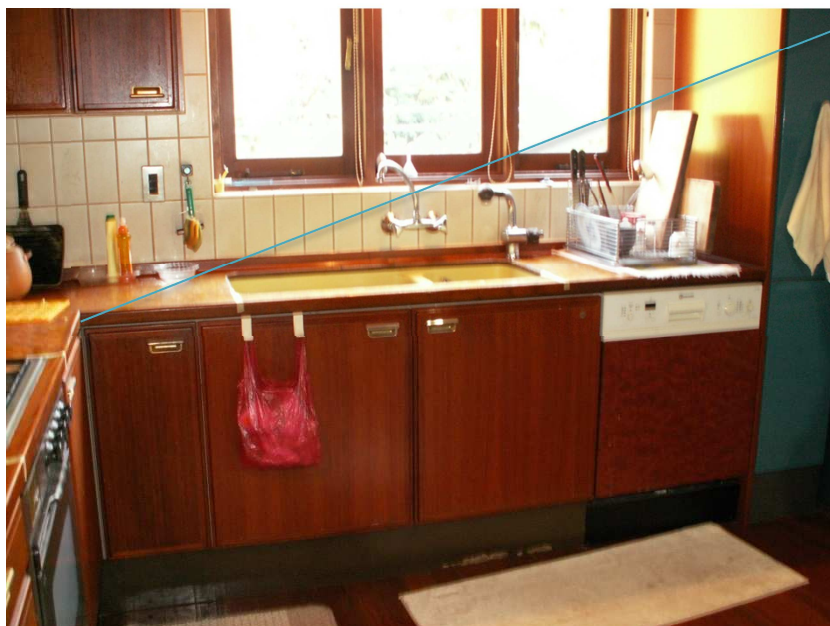
以上、上記のような事項をお施主様、コーディネーター様と打ち合わせて進めて行くことになりました。

## キッチンリフォーム前

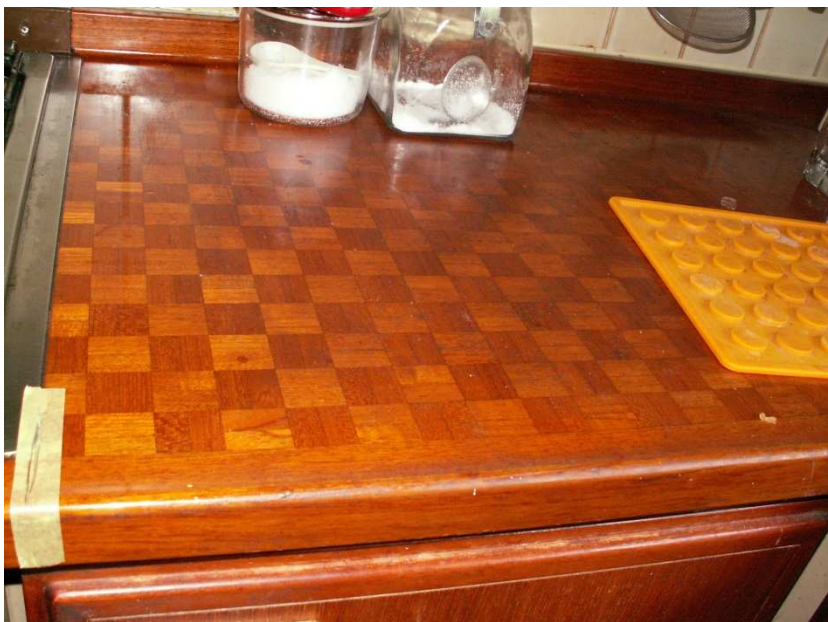


L字コーナー角

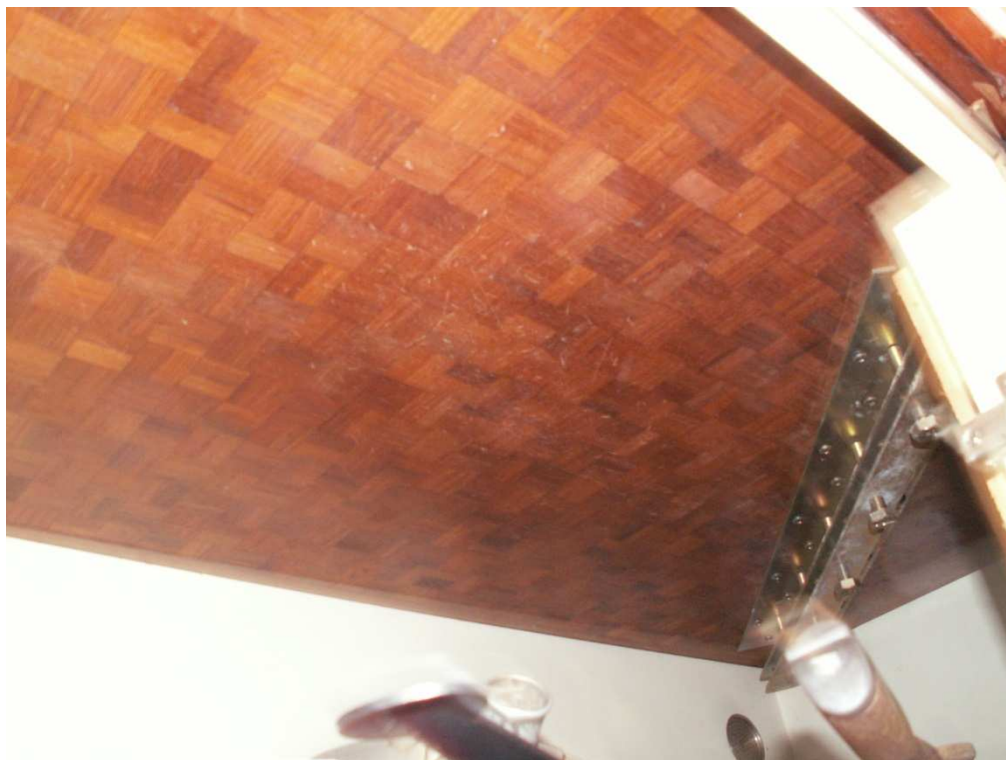
前板、扉：チーク突き板，四方縁無垢



L字コーナー角



天板：チーク無垢板小市松柄



天板裏面コーナー連結部  
チーク無垢小市松柄



シンク部状況。

再利用するためシンク切  
込位置と水栓穴位置が気  
になります。

この水栓穴位置が気  
になります。





シンク部に SUS 天板位置と水栓穴位置を確定し、天板仕上がりサイズを確定します。

ここで 1822.5 確保。

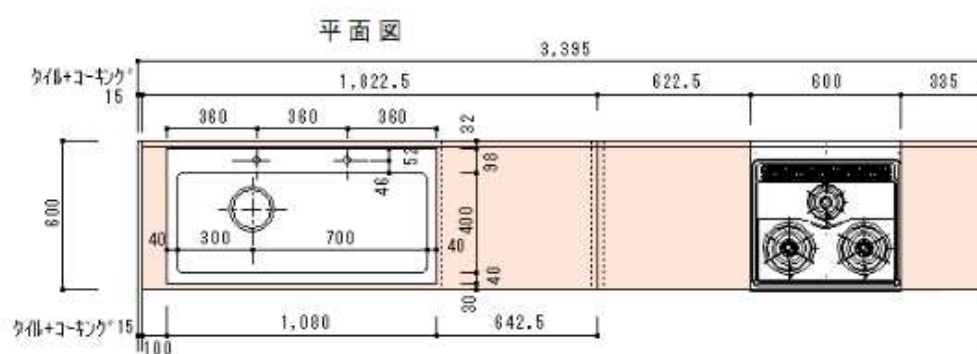
但し、シンク切込位置注意のこと。



シンク側のジョイント位置からガスコンロまでの天板仕上がりサイズを確定します。

残り板でガスコンロから壁までの天板を木取ります。

ここで622.5と335を確保。

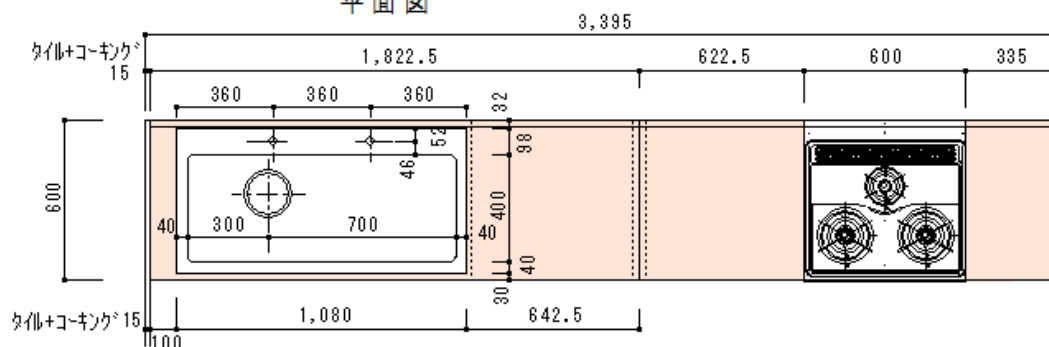


## キッチンのリフォーム

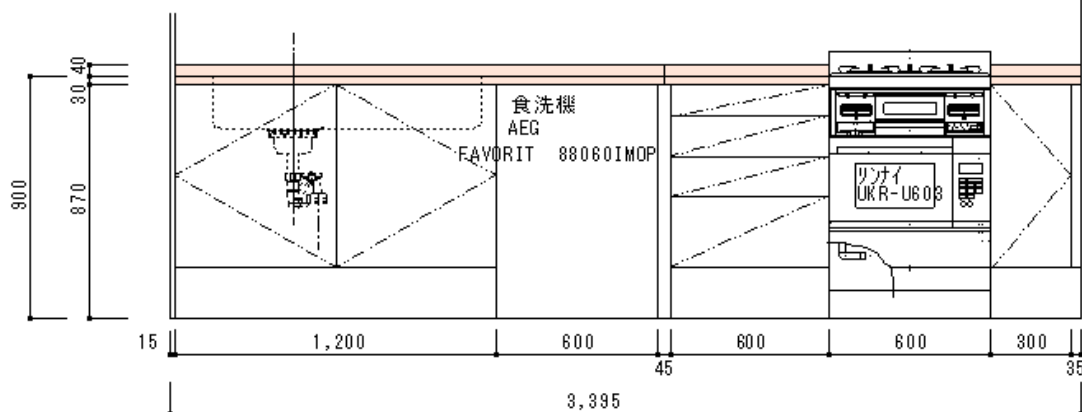
下図のようにキッチンの割付が決まりました。

### 地階キッチン

平面図



正面図



㈱マルタイ 家具部  
平成25年5月29日

工場での仮組み。



図面通りの配列です。





食洗機

ガスコンロ  
ガスオーブン



チーク無垢小市松柄  
天板状況。



天板下に補強合板  
貼り付ける。

この補強板で箱の  
天板との固定がこ  
まめに出来ます。



現場組立。  
天板ジョイント  
状況。



天板ジョイント。



シンク下の配管状況。



天板仕上がり状況。  
塗装はウレタンクリアーです。  
(普通のウレタン塗装より傷つきにくいものを使用。)



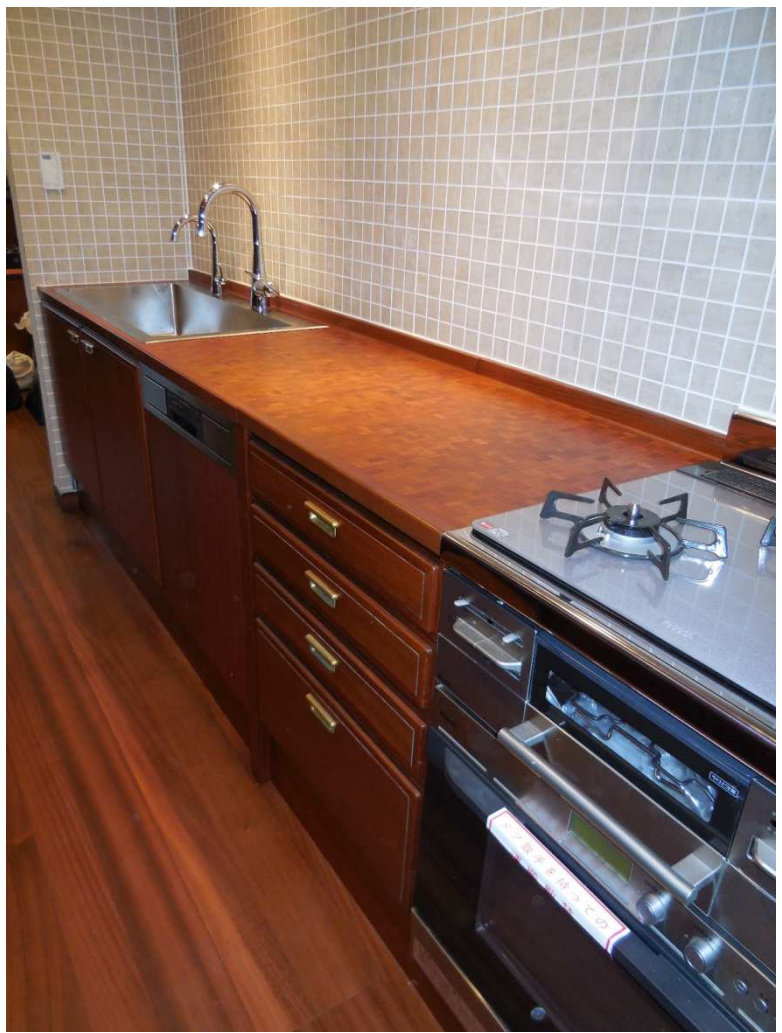


組立調整完了です。ガスコンロ部の SUS バックガードはチーク材との形状が合うものがなかった。



予定通りの SUS シンクのスッキリした収まりになりました。





お施主様が好まれたチーク無垢材の天板のキッチン  
が形を変えて蘇りました。

## 家電収納、ダイニングボードのリフォーム前



家電収納状況。



加工工場内状況・



ダイニングボード状況。



加工工場内状況。



## 家電収納、ダイニングボードのリフォーム

家電収納では電子レンジはオープンとして使いやすくしました。左側の縦長引き出し収納も上下にスライドレールで物の出し入れ簡単で中身がよく見える構造です。



家電収納です。



ダイニングボードについては外装には変わりませんが、内部電球照明をなくし、照明スペースを棚板に変えました。そのほか、丁番扉再利用のためクリーニングを良くしています。

## P型テーブルのリフォーム前



加工工場内状況。



P型天板状況

ここに壁埋め込み部  
切り欠き有り。



箱脚の状況。



## P 型テーブルのリフォーム



テーブルは天板を削り直して染み抜き、傷を取り、ウレタンクリヤーにて再塗装。  
壁呑込み部の切り欠きは曲線を入れて摺りあわせました。

箱脚部は外装内装が突き板のためクリーニングのみです。



非常に綺麗に蘇りました。

今回のキッチン、家電収納、ダイニングボード、P 型テーブルのリフォームは素材がチーク材で天板、扉枠は無垢であるため、削いたり、磨いたりしてもまた綺麗な素地が出てきてチーク独特の風合いが味わえます。約 30 年たった家具がまた新しく形を変えて、また時を重ねてまいります。

(株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木

平成 26 年 1 月 6 日